

# せきじりの

富津市立環小学校

学校便り No.10

令和2年12月1日

mail tamaki@futtu.ed.jp

URL <http://www.futtu.jp/syo-tamaki/>

12月に入りました。2学期も残り約2週間となりました。全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大している中ですが、学校では今までの『新しい生活様式』（特に①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗いなどの手指衛生の徹底④咳エチケットの徹底など）を継続し、可能な限りの教育活動を今後も行っていきます。また、インフルエンザ感染が心配される時期に入ります。教室では、防寒対策としてエアコンを使用していきますが、教室の対角線の扉を開けるなど小まめに換気を行っていきたいと思います。『WITH コロナ』は、まだまだ続きそうです。今後ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

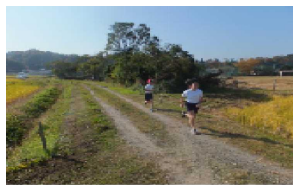
## 防災無線による避難訓練実施



11月4日（水）、10時に市の防災無線から緊急地震速報が流れました。この速報を合図に、地震の揺れがおさまるまで、教室の机の下に潜り、身をかがめる訓練〈一次避難〉を実施しました。緊急地震速報のチャイムに動じることなく、すばやく身をかがめることができました。

## マラソン外周コース練習開始

11月17日（火）から大会本番の距離に合わせ、旧天羽東中テニスコートの方を通る外周コース練習を開始しました。低学年900m、中学年1200m、高学年1500mを走ります。子どもたちは、前回より今回と日を増すごとに記録を伸ばしています。12月4日（金）の大会当日に向けて、最後の追い込みに入りました。



## 長縄大会中止



12月17日（木）に予定していた長縄大会は、『密集・密接』となるため、取り組みも含め、今年度は中止とします。代替として、体育の授業等に各自が短縄の記録を個人カードに記入していく取り組みにより、体力の向上を図っていきます。

## 4年生 食育授業実施



11月17日（火）、天羽共同調理場から学校栄養教諭を招聘し、4年生が『体によい生活を送るための方法を見つける』ことをねらいとした食育の授業を行いました。4年生は、9月18日に生活習慣病健診を行っています。生活習慣病は、肥満、虫歯、高血圧、脂質異常症などがありますが、大人だけでなく子どもでも、生活習慣病にかかることもあることから、食生活の見直しが必要とされています。

今回の授業では、まず生活習慣病になる原因について考え、その対策について子どもたちから意見が出されました。（①運動すること②十分な睡眠③好き嫌いをなくバランスのよい食事を取るなど）。また、砂糖や油の取り過ぎは体によくないことから、おやつやアイスクリームにどれだけの砂糖や油が含まれているかを考えました。『カップアイス1個にスティック砂糖7本分が含まれている』『ポテトチップス1袋に油が24g含まれている』などを聞いて、子どもたちはビックリ！最後に、各自がこれからの目標をワークシートに記入し、食生活の見直しを図りました。

## PTA資源回収

今年度初の資源回収が11月8日（日）に行われました。昨年度の5月以来、一年半ぶりの資源回収でした。PTAの皆様や地域の方々のご理解・ご協力により、例年以上の回収量となりました。ありがとうございました。今までの戸別回収と違い、環小、旧環南小、関豊シニア館の3ヶ所が回収場所となったため、戸惑いも多くあったようです。今年度の反省を生かし、次年度につなげていければと思います。

## 天羽地区学校保健委員会

11月26日(木)、天羽中学校にて、天羽地区学校保健委員会が開催されました。昨年度までは、環小と天羽東中の2校で行っていましたが、今年度からは環小、天羽小、天羽中の3校で行うことになりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、PTAのご参加は控えていただき、各学校3名(管理職、養護教諭、体育主任)、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の参加によって開催されました。

今回の内容は、「新型コロナウイルス感染症拡大防止についての課題と問題点について」と題し、各学校の様子、感染症拡大防止対策などの報告をもとに、各担当医の先生の立場から助言をいただきました。『コロナ禍での児童・生徒のストレスを解消していく策を講じていく必要がある。』などの意見が出されました。



<天羽中学校多目的室にて>

## ～芸術家の派遣事業～ アフリカ太鼓のワークショップ

11月26日(水)、体育館で文化芸術鑑賞会(アフリカ太鼓のワークショップ)を行いました。

今回の鑑賞会は、文化庁の「文化芸術による子供の育成総合事業」として、子ども劇場千葉県センターを通し、講師3名をお招きし行われました。講師の一人は、アフリカのタンザニア出身で、「しまじろう」の歌を歌っていた方で、歌がとても上手でした。司会者は、パーカッションも担当しており、アフリカという国の紹介を日本語とアフリカの言葉の違いを含め、子どもたちにわかりやすく説明してくださいました。

アフリカ太鼓披露の後、4、5、6年生がワークショップを行いました。8人グループがヤギの太鼓(4人)、ウシの太鼓(4人)に分かれ、講師のリズムに合わせてながら、実演しました。前半のグループは、戸惑いや恥ずかしさも見られましたが、後半のグループは、要領がつかめたようで、自信を持って太鼓をたたき姿が見られるようになってきました。



<ヤギの太鼓：6年生>



<講師による演奏>



<ウシの太鼓：6年生>

## 家庭科の調理実習について

身支度や手洗いを徹底し、一つの班の人数を減らし、配置を工夫するなどして調理実習を12月以降実施します。調理したものを食べる際は、「班で調理したものは、その班内でのみ食べる」とします。

- ①調理の前後の手洗い②マスクの着用③換気
- ④身体的な距離のできる限りの確保

以上の4点を徹底します。ご理解・ご協力をお願いいたします。

## 3年生人権教室

11月18日(水)、人権擁護委員2名を招聘し、3年生を対象に人権教室が行われました。今回の人権教室は「いじめ」について考える内容で、DVD映像を視聴し、「いじめている子」「いじめられている子」「いじめを見ている子」の気持ちについて考えました。それぞれの立場になって考えることにより、「軽い気持ちで言った言葉でも言われている方は嫌な気持ちになる」「いじめられている人にとっては、いじめを見ているだけの人もいじめに加わっていると思われる」「悪かったと気づいたらゴメンと謝ることが大切」など、多くのことを学びました。

